

## 「南京玉すだれクラブ」

「あ！さて、あ！さて、あ！さてさてさてさて・・・」と始まる「南京玉すだれ」は宴会を盛り上げる楽しい演技です。

2年生の10月からはじめた「南京玉すだれ」は、校友会発足を機会にクラブを立ち上げ、現在6人の仲間と練習真っ最中です。

「南京玉すだれ」は日本の代表的な大道芸の一つで、歴史ある伝統芸能です。唄にあわせて踊りながら56本の竹棒と糸の110か所の糸の結びにより、釣竿、橋、しだれ柳などを演ずるものです。



指導者の教え方がうまい(?)のか、回を重ねる毎に上達し、発表の申し込みが舞い込むようになりました。9月には6人で深谷市民大学校友会の席上で上演します。福祉施設からも声がかかっています。

機会あるごとに、またお呼びがかかれば何処へでも参上します。

失敗もまた愛嬌で、席を楽しくしていきます。ご期待下さい。

練習は毎月第1、3木曜日午前中、「くまびあ」でやっています。

短期間に上手になります。皆さんもどうぞ・・・